

各種樹脂の耐薬品性一覧表

樹脂名	略語	耐酸性	耐アルカリ性	耐油性	耐アルコール性	ガスバリア性	透明性
ポリエチレン	PE	○	○	△	○	×	×
ポリプロピレン	PP	○	○	○	○	△	△
塩化ビニール	PVC	○	○	○	○	○	○
BAREX	PAN	○	○	○	○	◎	○
ポリカーボネート	PC	△	×	○	○	○	○
ポリエチレンテレフタレート	PET	△	△	○	○	○	○
トライタン	PCT		△	○	○	○	○
アクリルニトルスチレン	AS	○	○	○	×	△	○
ポリスチレン	PS	△	△	×	×	×	○

樹脂名	耐熱温度	樹脂の特徴
ポリエチレン	50°C~70°C	耐薬品性・耐水性に優れる
ポリプロピレン	90°C~110°C	耐熱性に優れる
塩化ビニール	40°C~60°C	耐薬品性・難燃性に優れ、艶・光沢がある
BAREX	40°C~60°C	耐薬品性・ガスバリア性に優れる
ポリカーボネート	100°C~120°C	耐衝撃・耐熱性に優れる
ポリエチレンテレフタレート	40°C~60°C	透明性・ガスバリア性に優れ透明度と光沢がある
トライタン	80°C~100°C	耐熱性・耐衝撃性に優れ透明度と光沢がある
アクリルニトルスチレン	70°C~90°C	衝撃性・耐薬品性に優れる
ポリスチレン	60°C~80°C	透明度と光沢に優れる

※この表は参考資料です。実際の製品サンプルにて必ず各テストを行ってください。

カタログ記載商品についてのご注意

- ・品名の数字は内容量と異なりますのでご注意ください。
- ・内容量は着色・印刷・内容物の比重などにより変化する場合がありますので、サンプルにて充填テスト等の確認をしてください。
- ・製品寸法・内容量・製品重量は表示の数字と異なる場合があります。
- ・都合により製品の仕様ならびに規格を変更する場合や廃止にする場合があります。

成型方法の略号

DB(ダイレクトプロー成型) IB(インジェクションプロー成型) SB(ストレッチプロー成型) I(インジェクション成型)

プラスチック容器 使用上の注意

- ・プラスチック容器は破損しやすい製品もあります。その特性を十分ご理解いただきご使用ください。
 - ・電子レンジ・オーブン等ではご使用出来ません。
 - ・充填温度は各々プラスチック樹脂の適正温度範囲内で充填してください。
 - ・火気のそばや直射日光の当たる場所での保管は避けてください。
- ※ご不明な点や使用上に関する詳細につきましては各営業所へお問合せください。

プラスチックの略号

略号	和文	略号	和文
A B S	ABS樹脂	PIB	ポリイソブチレン
A S	アクリルニトルスチレン	PMMA	メタクリル樹脂
C A	セルロースアセテート	PMP	ポリメチルベンテン
C A B	セルロースアセテートブチレート	POM	ボリアセタール
C A P	セルロースアセテートプロピオネート	PP	ポリプロピレン
C F	クレゾール樹脂	PS	ポリスチレン
C M C	カルボキシメチルセルロース	PTFE	四ふっ化エチレン樹脂
C N	ニトロセルロース	PUR	ポリウレタン
C P	セルロースプロピオネート	PVAC	酢酸ビニル樹脂
C S	カゼイン樹脂	PVAL	ポリビニルアルコール
E C	エチルセルロース	PVB	ポリビニルブチラール
E P	エポキシ樹脂	PVC	塩化ビニル樹脂
M F	メラミン樹脂	PVCA	塩化ビニル・酢酸ビニル共重合樹脂
P A	ポリアミド	PVDC	塩化ビニリデン樹脂
P A N	ハレックス	PVF	ポリふっ化ビニル
P C	ポリカーボネート	PVFM	ポリビニル・ホルマール
P C T F E	三ふっ化エチレン樹脂	SAN	スチレン・アクリルニトリル共重合樹脂
P D A P	ジエリルフタレート樹脂	SB	ステレン・ブタジエン共重合樹脂
P E	ポリエチレン	SI	けい素樹脂
P E T	ポリエチレンテレフタレート	UF	ユリア樹脂
P F	フェノール樹脂	UP	不飽和ポリエステル樹脂